

イベントご案内

- 2月度埼玉IT経営研修セミナー：2月22日(金) 13:00～17:00 With youさいたま視聴覚セミナー室
研修1：情報システムの信頼性向上ガイドライン“共通フレーム2007” 経産省開発プロセス共有化部会委員 芳仲 宏氏
研修2：税制改正と実務のポイント 税理士法人「山田&パートナーズ」 森下志文氏
ご参加受付：http://www112.sakura.ne.jp/itc_saitama/にて受付中(2月21日まで)
- 3月度埼玉IT経営研修セミナー：3月25日(火) 13:00～17:00 大宮ソニックシティ 601号室
研修1：総務省の情報通信政策(仮題) 総務省関東総合通信局情報通信技術部長 栗原 道隆氏
研修2：経済情勢と情報政策について 関東経済産業局地域経済部情報政策課 関根 恵子氏
研修3：サービス産業のイノベーションとサービス・サイエンス 富士通総研 経済研究所 取締役 安部 忠彦氏
詳細ご案内とご参加受付：<http://www.saitama-itc.org/npo/>にて3月上旬公開予定

前号からの歩み

1月度埼玉IT経営研修セミナー

1月21日(月) With youさいたま視聴覚セミナー室にて開催、48名の参加がありました。
「ITを活用した新バスビジネスモデルの構築」と題したイーグルバス株式会社・代表取締役社長 谷島 賢氏の講演が大変好評でありました。

彩の国ビジネスアリーナ出展

2月14日(木)・15日(金)開催の「彩の国ビジネスアリーナ」(さいたまスーパーアリーナ)に出展し、200社を超える来場各社・出展各社と名刺交換・情報交換をし、弊組織を知っていただきました。

事例紹介セミナー & 情報交換会 (元気な会社づくりに役立つITの上手な活用法)

2月18日(月) 春日部市商工振興センター202会議室にて開催、IT経営百選に選定された三州製菓株式会社・代表取締役 斉之平 伸一氏を筆頭に4名の講師による有意義な講演があり、盛況でありました。



(彩の国ビジネスアリーナにて)

【連載コラム第5回】 To be ITコーディネータ！ (会員、川口市、竹下和孝)

5. 世界のIT資源活用

石油、電気、水、食料など、生活に必要な資源を確保することが、国家政策の課題となっている状況で、IT開発能力の「頭脳循環(brain circulation)」、頭脳の確保はどうでしょうか。世界中のIT技術者パワーを集結して、かつてのリナックス開発時のプロジェクトのように、また、開発だけでなくセキュリティ侵害や重大なシステム障害を未然に発見できるとすれば、素晴らしいと思いませんか。国際警察やサイバーテロ対策など、特定企業や組織の枠を超え、また国家を超えた活動が必要になっています。システムの運用や安全を損なう側も、多国籍化し国際化しているため、その防御策は当然必要です。しかし、従来の社会的システムの枠組みでは、不正防止や追跡することも難しく、また攻撃側はその隙間をつきます。組織や仕組みのセキュリティホールを小さくするために、特定組織の既得権益よりも全体の最適にむけて、あらゆる組織が協調する仕組みが必要です。すでにインターネットで発信されるメールの半数以上が、無駄なジャンクメールで、迷惑メールであるという現実からも、モニタリング・追跡と評価が必要で、システム監査を実施して原因追及の積み重ねがその基本になると思います。

ハード面では、インターネットが普及してITからICTという表現のように、コミュニケーションの役割を話題にする場面が増えてきました。システム開発やサービスの範囲も、パソコン1台から企業全体での有効活用まで、幅広いテーマがあります。(続く)

ITこ～でいね～と！ (編集後記)

帝国データバンクの全国企業倒産集計によると、2007年度上半期(4～9月)の全国の倒産件数は5503件と、前年同期を23.5%上回った、とのこと。増加の理由の一番は、負債額1億円未満の中小企業の倒産が3238件と28.5%増えたことのように。下半期もサブプライムローン問題から端を発した世界的な金融不安が不景気への序章として更なる打撃となるでしょう。このような状況下では、今までと同じ方向で努力することも大切ですが、少し違った方向への努力の転換が、会社の存続を左右するような気がします。



会報の題字の出典は、正法眼蔵の現成公案であり、その中に次の問答がある。「宝徹禅師が扇を使っていると、ある僧が質問した。**風性常住、無処不周**(風はどこにでもあり、行渡らない処はない)なのに何故、和尚は扇を使うのですか。これに対し禅師は答えた。あなたは『風性常住』の意味を知っているが、『無処不周』の道理が分っていない。扇を使って涼しくなるのは風が無処不周だからです(風は)確かにどこにでもある、それは、有らしめる(扇を使う)事によってあるのだ。

発行元 特定非営利活動法人埼玉ITコーディネータ

住所：〒336-0021 さいたま市南区別所2-38-6-105 TEL：048-710-5437 FAX：048-710-5438

URL：<http://www.saitama-itc.org/> E-mail：info@saitama-itc.org